

10th Japan International Translation Competition

第10回 文化庁翻訳コンクール

現代日本文学、古典文学の翻訳家を発掘・育成！

文化庁では「活字文化のグローバル展開推進事業」の一環として、日本の文芸作品の優れた翻訳家を発掘・育成することを目的に第10回文化庁翻訳コンクールを開催します。
本コンクールでは日本文学の優れた翻訳家を多く輩出しています。皆さまの応募をお待ちしています。

応募資格

国籍、年齢は問いません。ただし、日本文学作品の翻訳単行本の出版経験を有する者は応募できません。

応募期間

2025年6月1日(日)～2025年6月30日(月)

入賞者発表 2026年1月

賞(現代文学部門及び古典文学部門)

最優秀賞／各部門1名 100万円
優秀賞／各部門2名 各25万円
文化庁翻訳コンクール事務局の企画するワークショップなどの翻訳者育成プログラムに招待します。

応募方法

応募方法の詳細については、文化庁翻訳コンクールのホームページをご覧ください。
<https://www.jlpp.go.jp>

問合せ先

文化庁翻訳コンクール事務局
e-mail: jlpp_office@jlpp.go.jp

現代文学部門

審査委員

【英語】

Kendall Heitzman(翻訳家、アイオワ大学准教授)

鴻巣友季子(翻訳家、文芸評論家)

Stephen Snyder(翻訳家、ミドルベリー大学教授)

【スペイン語】

Marina Bornas(翻訳家)

野谷文昭(ラテンアメリカ文学研究者、東京大学名誉教授)

Alfredo López Pasarin(早稲田大学教授)

古典文学部門

審査委員

【英語】

Janine Beichman(翻訳家、大東文化大学名誉教授)

Peter MacMillan(翻訳家、詩人)

Meredith McKinney

(翻訳家、オーストラリア国立大学名誉准教授)

森山 恵(詩人、翻訳家)

〈課題作品〉

井上荒野
『二十人目ルール』

〈課題作品〉

井関隆子
『井関隆子日記』

10.º Concurso Internacional de Traducción de Japón